



■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト：CASBEE柏2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏たなか病院2期 増築工事	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市小青田1丁目3-1,-2,-6	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、防火指定なし	平均居住人員	1,750 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年10月14日
敷地面積	19,061 m ²	作成者	(株)川口建築設計事務所
建築面積	707 m ²	確認日	2021年10月14日
延床面積	2,015 m ²	確認者	(株)川口建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.5

3 設計上の配慮事項		
総合	既存棟と同じデザインとし、壁面の位置は既存棟の壁面に合わせて一体感を持たせ、西側の住宅地側は上階をセットバックさせ圧迫感を減じている。街区内の建物(病院、老健、学校)のデザインをすべて統一して、地区のシンボルとなるべくデザインをし、周囲は緑を連続させて豊かな沿道となるよう配慮している。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
T-2サッシを採用し、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に務めている。	空調・給排水配管の更新対策に配慮した設計としている。また、階高にゆとりを持たせ、壁長さ比率も低く設定するなど、建物のサービス性能の向上に務めている。	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI _m =0.86とし、建物の外皮性能に配慮した設計としている。	LGS下地やノンフロン断熱材を採用し、その他の項目についても標準的な配慮を行っている。	光害抑制に配慮した設計とし、その他の項目についても標準的な配慮を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される